

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭60-105715

⑪ Int. Cl. 4

識別記号

庁内整理番号

⑬ 公開 昭和60年(1985)7月18日

E 04 C 2/30
E 04 B 1/70
E 04 C 2/04
E 04 F 13/14

1 0 2

6730-2E
7904-2E
6730-2E
7130-2E

審査請求 未請求 (全3頁)

⑭ 考案の名称 無機質壁板

⑮ 実 願 昭58-202823

⑯ 出 願 昭58(1983)12月23日

⑰ 考 案 者 讀 岐 郁 夫 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 久保田鉄工株式会社
内

⑰ 考 案 者 木 曾 誠 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 久保田鉄工株式会社
内

⑰ 考 案 者 藤 戸 正 美 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号 久保田鉄工株式会社
内

⑰ 出 願 人 久保田鉄工株式会社 大阪市浪速区敷津東1丁目2番47号

⑰ 代 理 人 弁理士 清 水 実

⑰ 実用新案登録請求の範囲

長さ方向に連続する板状体の表面が、巾方向に沿って裏面平面に対し傾斜する一又は二以上の鋸歯状傾斜面とされ、かつ、前記裏面平面には表面の鋸歯状傾斜面と対応して巾方向に沿い深さが深くなる凹溝が長さ方向に連続して設けられており、前記板状体の巾方向両端縁には断面形状が互いに雌雄関係をなす係合段部が設けられて成ることを特徴とする無機質壁板。

図面の簡単な説明

第1図イ、ロは従来例の平面図、第2図イ、ロ

はこの考案の実施例の斜視図、第3図イ、ロは取付状態を示す断面図、第4図イ、ロは他の実施例の要部断面図、第5図は実施例の積重状態を示す断面図、第6図、第7図は他の実施例の断面図である。

G…無機質壁板、1…板状体、1A…表面、1B…裏面、1C、1D…巾方向両端縁、2…凹溝、3A、3B…雌雄関係をなす係合段部、L…長さ方向、W…幅方向。

※4図

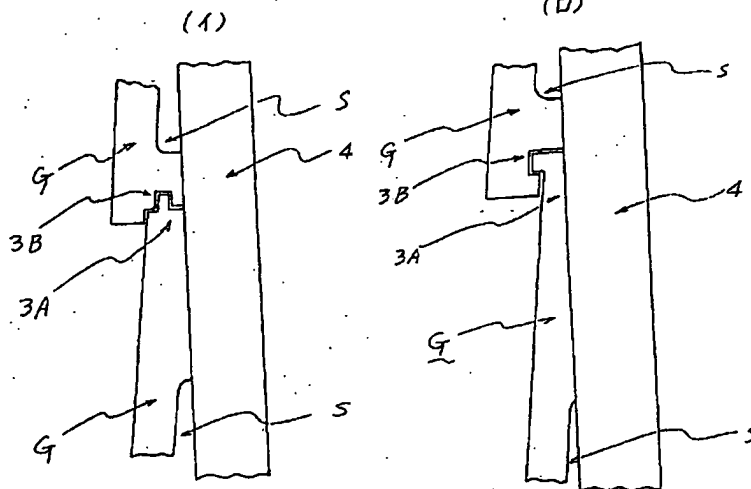


図1

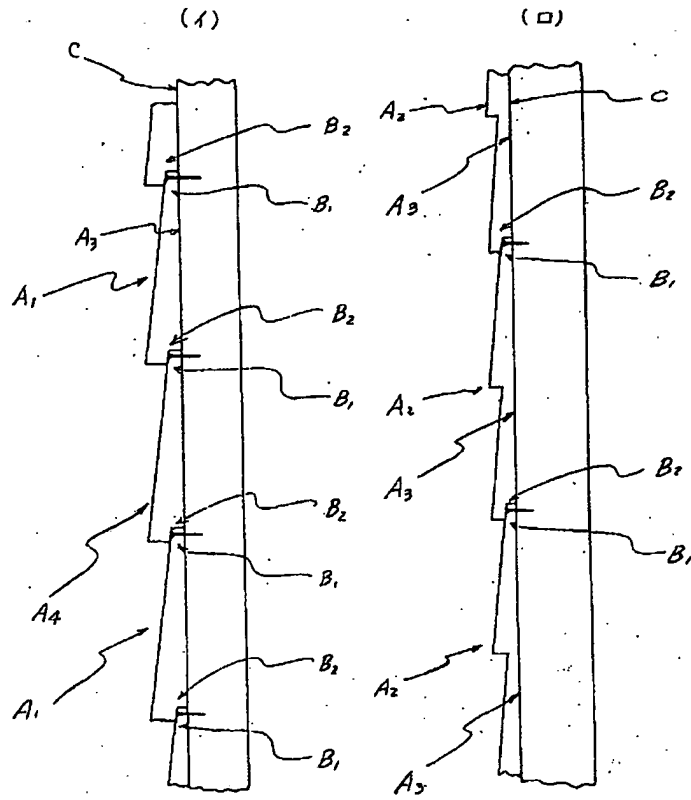
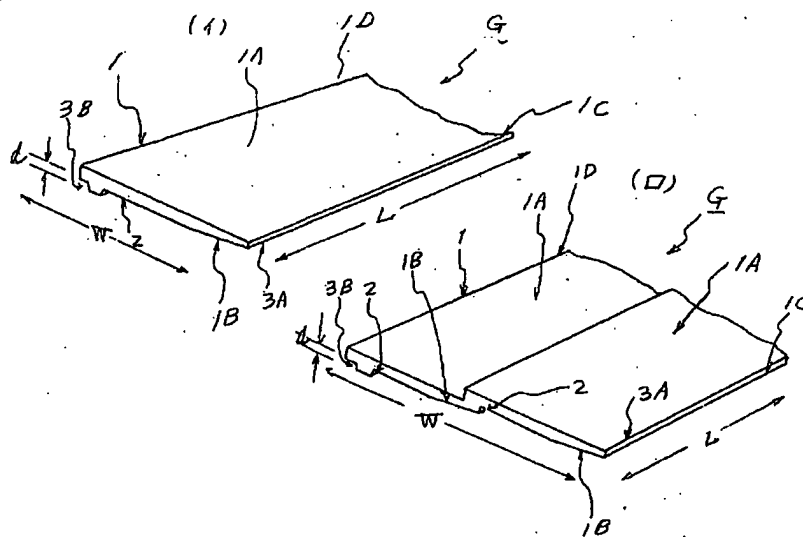
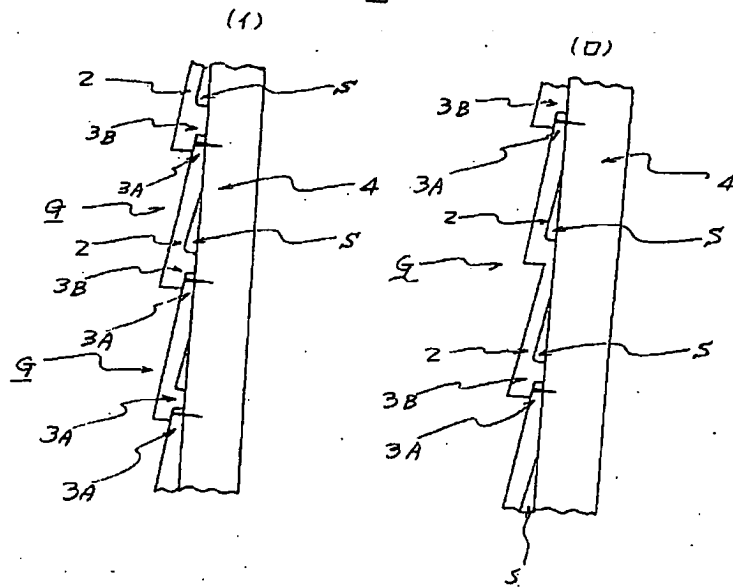


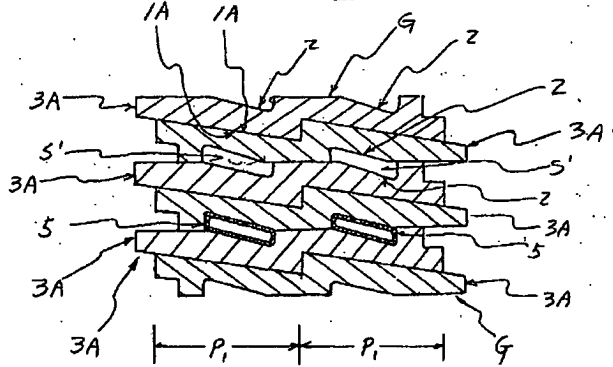
図2



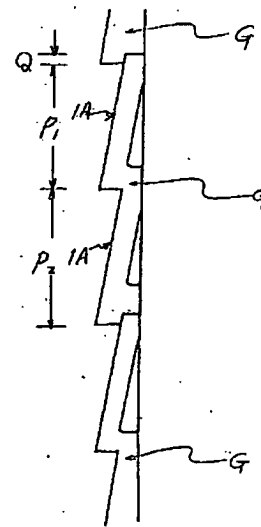
73図



75図



77図



76図

